AsiaNet 97846 （2212）

Qingdao-SCO Pearl International Expo Centerが開放の新たなSCOプラットフォームを促進

【青島（中国）2022年9月15日PR Newswire＝共同通信JBN】China-SCO Local Economic and Trade Cooperation Demonsttation Area Administrative Committee（中国ｰSCO地方経済貿易協力実証地区管理委員会）によると、真新しい「SCOランドマーク」であるQingdao·SCO Pearl International Expo Centerが2022年9月30日に正式に開設される。これは、山東省と青島​​が上海協力機構（SCO）および「一帯一路」沿線諸国との間で、より広域、より広い分野、より深いレベルで資本、技術、人材の深い統合を促進する重要なプラットフォームである。「展示、ビジネス、観光、文化」を統合する中国－SCO地方経済貿易協力実証地区管理委員会の画期的なプロジェクトであり、より高水準の開放に向けた新しいSCOプラットフォームを構築する決意を示す。

Expo Centerは市場重視で運営され、「展示、ビジネス、観光、文化」の4つの主要な事業方向を拡張し、中国初の「展示、ビジネス、観光、文化」の新しい複合施設と新しい文化シナリオの体験空間を創出する。中国初のSCO文化体験基地、初のSCOテーマの商業複合施設、10代の若者向けの国際的調査研究基地、都会の短期休暇の優先目的地を生み出し、SCO諸国での複数の商業形態とワンストップの文化体験の双方向統合の新しい総合空間となる。

中国－SCO地方経済貿易協力実証地区管理委員会の重要な事業体として、Qingdao·SCO Pearl International Expo Centerはその中核分野にサービスを提供するだけでなく、物流、貿易、投資、ビジネス、観光、文化のより多くの情報と資源を集める。これには、山東省に面し、黄河流域が放射状に広がり、揚子江北方の中国の幅広い開放の新しい重要な戦略的中軸を生み出し、東西の双方向の相互支援と、陸と海、国内と海外の連携による開放の新たな様式の形成を促進する多様な開放都市プラットフォームとして青島が寄与する。

Qingdao·SCO Pearl International Expo Centerは地方経済貿易協力実証地区の中心地域に位置し、2022年2月8日に正式に建設を開始した。COVID-19感染症の流行など様々な課題を克服し、着工から正式開設まで8カ月足らずで、建設分野に新たな「SCOスピード」を生み出した。構造は非常に複雑で、会場での鉄鋼使用量は約3万トン、各構成部分には独自の特徴がある。それらのほとんどは、空間的に不規則な形状の構造であり、加工、組み立て、溶接をより難しくする。プロジェクトの建設担当者は「複合施設は、最大スパン110メートル、高さ8メートルの、逆三角形の魚の腹の形をした大スパン空間双曲線チューブトラス構造を採用し、幅約220メートル、奥行き約179メートル、高さ最大40メートルの屋根がある。鋼材部品の消費量は1万4500トン、棒材の本数は1万5000本を超えた」と語った。鉄骨構造に表れる「力強さの美」が存分に発揮され、複合施設の屋根の「貝殻の形」を表現している。

▽問い合わせ先

Ms. Zhu Yiling

Tel: 0086-532-85911619

Official website: http://www.qingdaochina.org

Facebook homepage: https://www.facebook.com/qingdaocity

Twitter homepage: https://twitter.com/loveqingdao

Photo - https://mma.prnewswire.com/media/1899702/PIC1.jpg

Photo - https://mma.prnewswire.com/media/1899703/PIC2.jpg

Logo - https://mma.prnewswire.com/media/1868204/Qingdao\_Logo.jpg

ソース：Stadt Qingdao